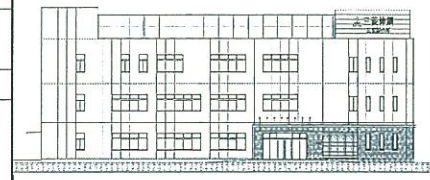


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	三菱仲鋼株式会社三宝製作所 事務所	階数	地上3階建
建設地	大阪府堺市堺区三寶町8丁373-1他	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	776 人
地域区分		年間使用時間	2,920 時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年9月 0.0	評価の実施日	2016年3月7日
敷地面積	87,146 m ²	作成者	上西 賢
建築面積	1,524 m ²	確認日	2016年3月7日
延床面積	4,089 m ²	確認者	上西 賢



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.7

3 設計上の配慮事項		
総合	事務開発厚生棟の用途であることから、維持管理の合理性かつ清掃性、防汚性に配慮した施設計画を行っている。	その他 0
Q1 室内環境	内装及び天井裏に使用する建材、接着剤等はF☆☆☆☆品を使用することで、室内環境に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 適切な植栽計画、屋上緑化の採用など敷地内の緑化に配慮している。
LR1 エネルギー	屋上緑化の採用や、複層ガラスの使用など省エネルギー向上への配慮を行っている。	LR3 敷地外環境 駐車場、駐輪場の確保など、周辺環境への配慮に努めている。
Q2 サービス性能	自動販売機スペースの確保や、屋上テラスの設置など、快適性の確保に努めている。	
LR2 資源・マテリアル	節水型器具の使用、ODP=0の断熱材の利用などを行っている。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	三菱伸銅株式会社三宝製作所 事務開発厚生棟	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市堺区三宝町8丁373-1他	0.7	B-
	主用途/延床面積	事務所 / 4,089.23 m ²		

2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	●●●●●
省エネ対策	3	●●●●●
みどり・ヒートアイランド対策	2	●●●●●
安全快適な暮らし	3	●●●●●

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO ₂ 削減	評価項目		スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値		3.6	4
省エネ対策	評価項目		スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.2」のスコア による評価値	建物全体	3.0	3
		住居・宿泊部分	0.0	
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		3.0	
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0	
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		1.0	
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値		3.0	
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値		3.4	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目		スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		1.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値		3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値		2.0	
安全快適な暮らし	評価項目		スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値		3.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値		3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値		2.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値		5.0	

4. その他

技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	